

改善箇所説明図



注) は、プログラムを書き換える部品を示す。

不具合の内容

シートモジュールにおいて、ソフトウェアが不適切なため、シートの位置を正しく検出できない可能性がある。そのため、エアバッグ警告灯およびチェックコントロールメッセージが表示され、衝突の際に助手席エアバッグ、ニーエアバッグ、アクティブヘッドレストが機能しないおそれがある。

改善の内容

全車両、すべての座席のシートモジュールを対策ソフトウェアに書き換える。
なお、改善のためのプログラムの書き換えは、下記のいずれかで行う：
- 販売店に入庫して診断機により実施する。
- 対象車両へ遠隔配信にて配信し、使用者自身でインストールしてもらう。

識別：作業完了車は、液晶モニターの設定画面で表示させることが出来るプログラムのバージョンが、11/2022.64 以上であることにより識別する。